

柳田邦男講演会を開催しました！

10月20日(日) エスカードホールにて、ノンフィクション作家・柳田邦男氏をお招きし、牛久市立中央図書館開館20周年記念講演会を開催しました。「大人の再生、子どもの心の成長～絵本は心を育てる特効薬～」と題し、子どもの人格形成における絵本の読み聞かせの重要性および、大人にとっての絵本や読書の重要性について、講演していただきました。



絵本を通して親子がつながり合うこと、体験を共有することの大切さを教えていただきました。

悪天候にもかかわらず、多数の方が参加され、柳田先生の言葉に心を大きく揺さぶられ、涙する方もいらっしゃいました。



便利になるにつれ、人と人との関係性が希薄になっていく現代で、絵本の持つ力に改めて気づかされた素晴らしい講演会でした。



講演会終了後のサイン会では、お一人お一人に丁寧な言葉をかけながら、サインをしていただきました。

中央図書館では、絵本による「うちどく(家読)」に力を入れています。今回の柳田先生のご講演内容を多くの方にも広め、「うちどく(家読)」をより一層推進していきます。

うちどく(家読)とは? 家族みんなで同じ本を読み、読んだ本について話をする事です。難しいルールは要りません。家族で同じ本を読みコミュニケーションを図ることで、家族の絆を強くしようという、新しい読書スタイルです。

～図書館より、ノーテレビ・ノーゲームの「家族みんなで読書タイム」をおすすめします～